

令和6年第4回

幸手市教育委員会定例会会議録

招 集 期 日	令和6年4月16日（火）午前9時30分					
開 会 場 所	幸手市役所第二庁舎 2階 第2会議室					
開会の日時・宣告者	令和6年4月16日（火）午前9時30分				山西 実	
閉会の日時・宣告者	令和6年4月16日（火）午前11時45分				山西 実	
出席 状 況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	教 育 長	山 西 実	出席	教 育 委 員	高 島 勝 也	出席
	職務代理者	会 田 研 司	出席	教 育 委 員	藤 沼 寛 次	出席
	教 育 委 員	岩 崎 万 紀 子	出席	教 育 委 員	古 沢 万 友 実	出席
傍聴人：0人			書 記：関 口 智 章・河 口 奈 緒			
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	教 育 部 長	仙 田 茂 雄				
	教 育 総 務 課 長	大 竹 孝 典				
	学 校 教 育 課 長	中 沢 朋 宏				
	社 会 教 育 課 長	松 阪 隆 一				

会議事件名	顛末
<p>開 会 午前9時30分</p> <p>○令和6年度当初教育委員会事務局職員の紹介</p> <p>日程第1 前回会議録の承認</p> <p>日程第2 議 事 議案第13号 幸手市就学支援委員会委員の委嘱について</p>	<p>教育長 開会を宣する。</p> <p>令和6年度当初に異動があった教育委員会事務局職員のうち、主幹級以上の職員の紹介を行う。</p> <p>教育長 令和6年第3回教育委員会定例会及び令和6年第2回教育委員会臨時会の内容について質問を求める。 ≪質疑≫ 質疑なし。 ≪承認≫ 全員異議なく承認。</p> <p>学校教育課長 議案書により説明する。 ≪質疑≫ 藤沼委員 健康福祉部との連携が重要かと思うが、昨年度3人だった行政関係者が2人に減っている。昨年度は健康増進課の職員もいたが、今年度はいないということか。</p> <p>学校教育課長 健康福祉部の職員には引継ぎをしっかりともらい、同時に、委員会の内容は健康福祉部に持って帰って部内での情報共有をしてもらう。その他、教育関係者もしっかり対応していく。</p> <p>藤沼委員 人数が重要というものでもないが、情報共有はしっかりやってほしい。</p> <p>古沢委員 特別支援学校と中学校から新任の方が入って、それぞ</p>

<p>議案第 14 号 幸手市立小・中学校 学校運営協議会委員 の委嘱について</p>	<p>れと連携されるということで安心できる。特別支援学校の教諭は、実際に現場で教えている方か。</p> <p>学校教育課長 実際に現場での指導経験がある方をお願いしている。 《承認》 全員異議なく原案どおり議決。</p> <p>学校教育課長 議案書により説明する。 《質疑》 高島委員 同じ経歴の人でも、学校ごとに表記が異なっているので、統一することが望ましい。</p> <p>学校教育課長 指摘のとおりにする。</p> <p>古沢委員 学校との連携に期待している。郷土愛や地元愛を大切にし、将来的に世界で広く活躍する人材の育成をお願いする。 2点伺う。1点目は、学校再編の準備委員会で運営委員はどのように関係して来るのか。2点目は、校種を越えた学校同士の連携はどうなっているのか。</p> <p>教育総務課長 準備委員会では、PTAの代表、学校の教職員とともに運営協議会からも代表を選出していただく。今後、選出を依頼する。</p> <p>学校教育課長 今年度、学校間連携を進める予定であり、運営協議会も連携する予定。現時点でも、東中学校区では合同運営協議会を開催し連携しているという例もあるので、参考にしていく。</p> <p>教育長 運営協議会の3回に1回を合同にするなどして、地域の課題解決に取り組んでいる学校もある。</p> <p>会田職務代理者 委員が校長だけの学校もあれば、教頭・教務主任・事務職員までの学校もある。例えば西中では9人のうち6人が地域の人になっている。適切な人数というのはあるの</p>
--	---

	<p>か。</p> <p>学校教育課長 学校運営協議会の規則では、委員は15人以内と規定されており、メンバーは保護者代表・地域住民代表・学校応援団のような立場の人・教職員があたっている。</p> <p>会田職務代理者 元PTAや区長が多く見られるが、保護者をもっと多く入れてもいいと思う。実際に学校に子どもを預けている保護者の意見というのが重要である。</p> <p>教育長 委員構成について、次のステージに行くためにこのままでいいのかということは助言していこうと思う。 《承認》 全員異議なく原案どおり議決。</p>
<p>専決報告第3号 幸手市教育委員会職員の時差出勤制度に関する規程及び幸手市教育委員会公文例及び文書管理規程の一部を改正する訓令</p>	<p>教育長 専決報告については、一括して説明・報告を行い、その後、質疑を受けたい。</p> <p>教育総務課長 議案書により説明する。</p>
<p>専決報告第4号 会計年度任用職員の任免</p>	<p>教育総務課長 議案書により説明する。</p>
<p>専決報告第5号 会計年度任用職員の任免</p>	<p>学校教育課長 議案書により説明する。</p>
<p>専決報告第6号 会計年度任用職員の任免</p>	<p>学校教育課長 議案書により説明する。</p>

<p>専決報告第7号 会計年度任用職員の 任免</p>	<p>社会教育課長 議案書により説明する。</p>
<p>専決報告第8号 臨時的任用教職員の 内申</p>	<p>学校教育課長 議案書により説明する。</p>
<p>専決報告第9号 小中学校司書教諭の 任免</p>	<p>学校教育課長 議案書により説明する。</p>
<p>専決報告第10号 幸手市体力向上推進 委員会委員の委嘱</p>	<p>学校教育課長 議案書により説明する。</p> <p>《質疑》</p> <p>高島委員 学校用務員について、年齢が高めの人が多いようだが、 年齢制限は設けていないのか。</p> <p>教育総務課長 年齢制限は設けていない。</p> <p>高島委員 社会的な情勢もあるだろうが、ある程度の年齢を超え ると、業務に支障がないか心配ではある。</p> <p>教育長 ある程度経験のある人の方が安心できるという面はあ り、現在は業務に支障はない。引き続き研究していく。</p> <p>会田職務代理者 会計年度任用職員を募集する際、業務内容は示してい るのか。</p> <p>教育総務課長 示している。主な業務内容としては、市役所との事務連 絡、草刈りなどの施設維持管理、軽微な環境整備をお願い している。</p>

	<p>会田職務代理者 業務内容によっては危険もあるので、十分注意してほしい。</p> <p>教育総務課長 高いところの枝木の剪定は委託料を計上しているほか、草刈り機の研修費も計上するなど、危険がないよう注意している。</p> <p>高島委員 教育支援員のなり手が少ないと聞いているが。</p> <p>学校教育課長 そのとおり。</p> <p>高島委員 私も、現場にいるときにとても助かったと記憶している。十分に動いてもらっているのか。</p> <p>学校教育課長 年齢のこともあるが、経験が大事と考えている。無理・無茶をしないよう声をかけながら動いてもらっている。</p> <p>教育長 なり手が少ないということについては、教員免許の有無がネックになっている。</p> <p>藤沼委員 2点ある。1点目、会計年度任用職員が約140人いるが、先生方の仕事への取組みは十人十色であるので、働き方改革に貢献できるような活用をお願いする。 2点目、ふれあい相談員の任命はどうなっているのか。</p> <p>学校教育課長 スクールサポートスタッフには、雑務をお願いしている。時間的な面で、働き方改革に貢献してもらっている。この点については、教職員ひとりひとりが意識するよう投げかけている。 なお、ふれあい相談員は、資料の21ページに掲載している。</p> <p>岩崎委員 2点伺う。会計年度任用職員の健康保険はどうなっているのか。また、スクールサポートスタッフの勤務は何日になるのか。</p> <p>学校教育課長 スクールサポートスタッフは、週2～3日で年間75</p>
--	--

	<p>日になる。</p> <p>教育総務課長 健康保険は、勤務日数により異なる。</p> <p>岩崎委員 期間の短い、いわゆる「つなぎ」の教員の保険は。</p> <p>教育総務課長 勤務日数が少ないため、共済組合ではない。家族の扶養に入るなどしている。</p> <p>会田職務代理者 臨時的任用教職員には、任用が間に合わないなど、これから配置する人はいるのか。</p> <p>学校教育課長 幸手小学校で1人欠けている。担任は足りているが、低学年のサポートのための加配が足りず、5月16日には発令できるよう模索している。</p> <p>岩崎委員 司書教諭は、教員が兼務するものか、または専門的な教員を配置するのか。</p> <p>教育長 司書教諭の資格がある。</p> <p>藤沼委員 全国的に司書教諭が不足しているという話を聞いた。小学校に、あるいは中学校に配置するという基準があるのか。</p> <p>学校教育課長 在籍している学校で司書教諭の資格を持つ教員を任免している。</p> <p>藤沼委員 読解力向上に向けた企画力が求められている。司書教諭への教育は、自己研鑽に任せるのか、または市でカリキュラムのようなものを用意するのか。</p> <p>学校教育課長 基本的には研修を受けてもらう。市・県が主催する研修に行ってみたらというアドバイスをすることもあるし、自主的に行くこともある。</p> <p>高島委員 司書教諭は、学校図書館法で配置することが定められている。一般の教員が教科を持ちながらあたっており、専</p>
--	--

<p>日程第3 行政報告 1 教育長報告</p> <p>2 事務局からの 主要な報告</p>	<p>属でかかりきりというものではない。地域の図書館ボランティアなど、みんなで支え合って図書への関心を深める工夫をしてほしい。</p> <p>教育長</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各種教育長会議等 2 講演等 <p>教育総務課長</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校再編に関する説明会について <p>学校教育課長</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 4月中旬から5月初旬の行事予定 2 教育支援センターの設置 <p>社会教育課長</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 第31回幸手市さくらマラソン大会 2 第2回幸手市立図書館まつり 3 幸手市スポーツ推進委員連絡協議会総会 4 幸手市スポーツ協会評議員会 5 幸手市文化団体連合会総会 6 幸手市連合婦人会総会 <p>社会教育課長（公民館）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 利用状況 2 事業報告 3 今後の事業予定 <p>社会教育課長（郷土資料館）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 報告事項 2 今後の事業予定 <p>社会教育課長（図書館）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 報告事項 2 利用状況 3 今後の事業予定 4 予約の多い図書（上位5冊） <p>社会教育課長（体育施設）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 利用状況
--	---

- 2 自主事業
- 3 今後の自主事業

について資料により説明する。

《質疑》

藤沼委員

2点ある。1点目は、教育支援センターの設置とあるが、もともと心すこやか支援室の建物が目立たないと思っている。ウエルス幸手の中にするなど表舞台に上げてほしい。

2点目は、公民館の講座参加者増に向け、いい方策がないか検討をお願いします。

教育長

まずは看板の移設など、できる範囲の中で検討していく。

社会教育課長

各館長と、今後に向けて協議していく。

岩崎委員

いわゆる「Re:ゼロ」という有名なアニメに、幸手市を舞台とする場面があると知った。図書館に幸手市が舞台の作品のコーナーを開設するなど、図書館まつりに絡めて盛り上げる工夫をお願いします。

教育長

教育委員会・シティプロモーション・商工観光と、いろいろな部署と連携する。過去には本因坊のコーナーを設置したので、できる方法を探っていく。

会田職務代理者

学校再編に関する学校説明会は、さかえ小に関する質問が多かったようだ。今のさかえ小学校区は、もともと上高野小学校区だったかと思うが、さくら小学校と統合という意見は、今の中学校区を意識した保護者ならではの意見だと思う。さかえ小学校から上高野小学校は、かなり遠いのか。

学校教育課長

少し遠いとは思いますが、さくら小学校の方が離れている。

会田職務代理者

教育支援センターに独自のスクールカウンセラーを配置することで、相談件数増が見込まれ、相談の際には個室が必要になってくる。何年か先には、きちんとした相談

<p>日程第5 その他 1 次回定例会の日程</p>	<p>室・事務室を整備してほしい。 教育長 令和6年度はエアコンの整備のみを予定している。 高島委員 GIGAスクール構想は、個別・習熟度別の学習を取り入れることが可能となる。教育支援センターを適切に活用することで、こういう場所でこそ自分で学習したり、悩みごとの相談に活用したりすることができる。</p> <p>各委員の意見を調整した結果、5月の会議については、次のとおり決定する。</p> <p>令和6年第5回教育委員会定例会 日時 令和6年5月21日(火) 午前9時30分 会場 幸手市役所第二庁舎 2階 第1会議室A</p>
<p>2 次回の協議事項</p>	<p>教育総務課長 協議の結果、「部活動の地域連携・地域移行について」とする。</p>
<p>3 その他</p>	<p>会田職務代理者 中学校の制服が変更されたことについて、生徒から声は出ているか。 学校教育課長 特になし。</p> <p>教育長 閉会を宣す。</p>

閉 会

午前 11 時 45 分

ほか特に重要 と認める事項	なし
	<p>上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和6年5月21日</p> <p>教 育 長 山 西 実</p> <p>署名</p> <p>署 名 委 員 岩 崎 万 紀 子</p>